

## 平成 29 年度決算報告

平成 29 年度の決算状況を以下の通り報告いたします。当該年度におきましても会計記録の正確性、会計処理の妥当性について外部監査人である公認会計士による会計監査（期中取引監査 2 回、期末残高、表示の妥当性監査 1 回）を受け、適正に執行されている旨の報告を受けました。また、さる 5 月 23 日には監事 2 名による業務監査を受け、会計処理、承認手続きの妥当性について適正である旨の監査報告書を受領しております。

以下に当年度における収支状況の概要を報告いたします。

### [当年度収支状況]

当該年度は収入におきまして、会費収入・入会金収入実績は前年度比 2.61% 増の 911 千円の増収となりました。その内訳は入会金収入で 100 千円の減、正会員収入で 494 千円の増、特別会員収入で 210 千円の増、賛助会員収入で 180 千円の増、日病薬交付金収入で 128 千円の増となりました。事業収入は前年度比 0.45% 増で 4.5 千円の増収でした。その中で研修会収入が 4.16% 増で 208 千円の増収でした。さらに支部研修会収入も 11.1% 増で 217 千円の増収になっていました。しかし、会誌広告収入においては 12.3% 減で 350 千円の減収でした。収入は会費収入と事業収入に支えられており、会費収入の伸びが収入の伸びに繋がっており、収入においては、881 千円の増の 46,197,011 円となりました。

一方事業活動支出のおきましては、事業費支出全体が前年度実績に対し 0.66% 減の 212 千円の減少でした。これは各委員会の努力の結果であります。教育・研修費は昨年度に比して 1,126 千円の増加、会報誌関係費用も発行部数の増加により 1,240 千円の増加となっていますが、旅費交通費は 495 千円の減少、雑費は 2,188 千円の減少となっています。これは前年度に雑費として事務所移転費用を計上しましたが、今年度はなくなったためであります。管理費支出においては前年より 601 千円の減少となっています。これも事務所移転に伴う消耗備品費や雑費が減少したのが影響しております。

以上の結果、正味財産期末残高として 28 年度より 5,464 千円多い 95,384,294 円となりました。

### [今後の課題と展望]

会員の入会者はこれまで伸びてきましたが、少し伸びは小さくなりました。当該年度は全体的に前年度とほぼ同額で推移しました。研修会においては、各委員会の積極的な活動のおかげで好調を維持できました。30 年度には新体制も発足し、さらに各委員会の活動も大きく飛躍できるようにし、会員の皆様のお役に立てる事業を行っていこうと考えております。

# 貸 借 対 照 表

平成30年3月31日現在

(単位:円)

科 目	実施事業等会計	その他会計	法人会計	内部取引相殺	当年度
<b>I. 資産の部</b>					
1 流動資産					
現 預 金	42,444,149	2,841,170			45,285,319
未 収 金	3,060,000				3,060,000
流動資産合計	45,504,149	2,841,170			48,345,319
2 固定資産					
(1) 基本財産					
定期預金	12,000,000				12,000,000
基本財産合計	12,000,000				12,000,000
(2) 特定資産					
減価償却引当特定預金	1,636,300				1,636,300
財政安定準備預金	32,373,971				32,373,971
特定資産合計	34,010,271				34,010,271
(3) その他の固定資産					
什器備品					0
電話加入権			74,984		74,984
差入保証金			1,008,400		1,008,400
その他の固定資産合計	0	0	1,083,384		1,083,384
固定資産合計	46,010,271	0	1,083,384		47,093,655
資 産 合 計	91,514,420	2,841,170	1,083,384		95,438,974
<b>II. 負債の部</b>					
1 流動負債					
未 払 金			70,000		70,000
前 受 金	225,000				225,000
預り金	-240,320				-240,320
流動負債合計	-15,320	0	70,000	0	54,680
負 債 合 計	-15,320	0	70,000	0	54,680
<b>III. 正味財産の部</b>					
1 指定正味財産					
指定正味財産合計	0				0
2 一般正味財産					
一般正味財産合計	91,529,740	2,841,170	1,013,384	0	95,384,294
(うち基本財産への充当額)	(12,000,000)				(12,000,000)
(うち特定資産への充当額)	(34,010,271)				(34,010,271)
正味財産合計	91,529,740	2,841,170	1,013,384	0	95,384,294
負債及び正味財産合計	91,514,420	2,841,170	1,083,384	0	95,438,974

# 正味財産増減計算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位:円)

勘定科目	当年度	前年度	増減
I.一般正味財産増減の部			
1.経常増減の部			
i.経常収益			
1 基本財産運用収入	1,267	3,556	△ 2,289
(1) 基本財産利息収入	1,267	3,556	△ 2,289
2 会費・入会金収入	35,855,940	34,944,600	911,340
(1) 入会金収入	1,205,000	1,305,000	△ 100,000
(2) 正会員会費収入	25,133,500	24,640,000	493,500
(3) 特別会員会費収入	2,044,000	1,834,000	210,000
(4) 賛助会員会費収入	2,300,000	2,120,000	180,000
(5) 日病薬交付金収入	5,173,440	5,045,600	127,840
3 事業収入	9,909,150	9,904,650	4,500
(1) 研修会収入	5,205,500	4,997,500	208,000
① 新入局薬剤師研修会参加費	2,190,000	2,250,000	△ 60,000
② 中堅薬剤師研修会参加費	102,000	54,000	48,000
③ 実務セミナー参加費	582,000	772,000	△ 190,000
④ 研修講座シリーズ参加費	167,500	182,500	△ 15,000
⑤ 患者支援推進実行研修会参加費	164,500	81,000	83,500
⑥ 小規模病院懇話会参加費	123,500	171,500	△ 48,000
⑦ 専門薬剤師育成委員講習会参加費	464,500	337,500	127,000
⑧ チーム医療推進研修会参加費	119,000	71,000	48,000
⑨ その他研修会参加費	1,292,500	1,078,000	214,500
(2) 支部研修会参加費	2,169,000	1,952,500	216,500
(3) 雑誌広告等収入	2,534,650	2,884,650	△ 350,000
① 会誌広告料	2,500,000	2,850,000	△ 350,000
② 会誌購読料	34,650	34,650	0
(4) 手数料収入	0	70,000	△ 70,000
① 日病薬会費徴収代行手数料	0	0	0
② 書籍手数料	0	0	0
③ 保険等取扱手数料			0
④ 研究会認定手数料		70,000	△ 70,000
4 出版事業収入	0	0	0
① 出版販売収入	0	0	0
新入局薬剤師研修テキスト	0	0	0
② その他収入	0	0	0
5 寄付金収入	430,382	462,824	△ 32,442
(1) 一般寄付金	230,382	262,824	△ 32,442
(2) 賛助金収入	200,000	200,000	0
6 特別会計よりの繰入金収入			0
7 その他の収入	272	400	△ 128
(1) 受取利息	272	400	△ 128
(2) その他の収入	0	0	0
経常収益計	46,197,011	45,316,030	880,981
ii.経常費用			
1 事業費支出	31,879,466	32,091,640	△ 212,174
(1) 教育・研修費	10,892,543	9,766,121	1,126,422
① 新入局薬剤師研修会関係費	950,531	791,324	159,207
② 中堅薬剤師研修会関係費	232,496	150,065	82,431
③ 実務セミナー開催費	832,641	822,383	10,258
④ 研修講座シリーズ開催費	389,672	396,839	△ 7,167
⑤ 患者支援推進実行研修会開催費	558,865	399,313	159,552
⑥ 小規模病院懇話会開催費	193,119	242,273	△ 49,154
⑦ 認定及び専門薬剤師育成委員講習会参加費	1,120,645	827,571	293,074
⑧ チーム医療推進研修会開催費	166,138	112,322	53,816
⑨ その他の研修会	2,134,907	2,139,913	△ 5,006
⑪ 支部研修会費用	4,313,529	3,884,118	429,411
(2) 広報誌関係費	14,046,299	12,805,976	1,240,323
(3) 府民医療振興事業費	506,869	476,104	30,765
① 府民くすり相談会開催費	369,369	332,040	37,329
② 地域医療対策費	32,500	0	32,500
③ 薬と健康の週間行事協賛及び医療用医薬品の適正使用に関する啓発活動費	105,000	100,000	5,000
④ 府民のための冊子「お薬Q&A」発刊費		44,064	△ 44,064
(4) 事業対策費	1,167,341	927,082	240,259
① 会員名簿発刊費	739,476	723,582	15,894
② 生涯研修関係費	215,063	172,500	42,563
③ 近畿ブロック会議関連費用	177,802	31,000	146,802
④ 実習受入対策費	35,000	0	35,000

勘定科目	当年度	前年度	増減
(5) 出版事業費	0	0	0
①企画費	0	0	0
②雑費	0	0	0
(6) 事業部費	157,920	300,464	△ 142,544
①総務部関係費	29,262	106,363	△ 77,101
②経理部関係費	3,310	23,456	△ 20,146
③学術部関係費	26,999	59,104	△ 32,105
④薬事部関係費	2,635	17,860	△ 15,225
⑤広報部関係費	93,411	56,243	37,168
⑥特別委員会	2,303	37,438	△ 35,135
(7) 情報通信費	89,916	130,880	△ 40,964
(8) 旅費交通費	4,985,400	5,480,019	△ 494,619
(9) 助成金	0	0	0
(10) 支部交付金	0	0	0
(11) 消耗備品費	16,308	0	16,308
(12) 雜費	16,870	2,204,994	△ 2,188,124
2 管理費支出	8,555,274	9,156,641	△ 601,367
(1) 給与手当	2,485,100	2,739,370	△ 254,270
(2) 福利厚生費	722,340	719,060	3,280
(3) 会議費	236,798	373,853	△ 137,055
(4) 旅費交通費	0	0	0
(5) 通信連絡費	400,957	390,824	10,133
(6) 消耗備品費	564,689	916,538	△ 351,849
(7) 印刷製本費	114,804	71,550	43,254
(8) 賃借料	2,141,457	1,955,536	185,921
(9) 諸謝金	1,265,976	1,265,976	0
(10) 水道光熱費	106,107	125,698	△ 19,591
(11) 渉外費	52,076	52,768	△ 692
(12) 保険料	171,510	151,420	20,090
(13) 慶弔見舞金	54,540	30,078	24,462
(14) 租税公課	70,000	70,000	0
(15) 雜費	168,920	293,970	△ 125,050
3 財政安定準備預金繰入支出	0	0	0
4 減価償却引当預金繰入支出	298,200	298,200	0
経常費用計	40,732,940	41,546,481	△ 813,541
当期経常増減額(A)	5,464,071	3,769,549	1,694,522
2. 経常外増減の部			
i. 経常外収益			
1 什器備品取得	0	0	0
2 減価償却引当預金増加額	298,200	298,200	0
3 財政安定準備預金増加額	0	0	0
経常外収益計	298,200	298,200	0
ii. 経常外費用			
1 什器備品除去損	0	0	0
2 減価償却引当預金取り崩し額	0	0	0
3 什器備品減価償却額	298,200	298,200	0
経常外費用計	298,200	298,200	0
当期経常外増減額(B)	0	0	0
当期一般正味財産増減額(A)+(B)	5,464,071	3,769,549	1,694,522
一般正味財産期首残高(C)	89,920,223	86,150,674	3,769,549
一般正味財産期末残高(A)+(B)+(C)	95,384,294	89,920,223	5,464,071
II. 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III. 正味財産期末残高	95,384,294	89,920,223	5,464,071

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

公益法人会計基準(平成16年10月14日公益法人等の指導監督等に関する関係省庁連絡会議申し合わせ申合せ)を採用している。

#### (1)固定資産の減価償却の方法

定額法を採用している。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は次の通りである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
	定期預金	12,000,000	0	0
	小 計	12,000,000	0	0
特定資産				
	減価償却引当特定預金	1,338,100	298,200	0
	財政安定準備預金	32,373,971	0	0
小 計	33,712,071	298,200	0	34,010,271

### 3. 基本財産及び特定資産の財源の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は次の通りである。

科 目	当期末残高	うち指定正味財産からの充当額	うち一般正味財産からの充当額	うち負債に対応する額
基本財産				
	定期預金	12,000,000	0	(12,000,000)
	小 計	12,000,000	0	(12,000,000)
特定資産				
	減価償却引当特定預金	1,636,300	0	(1,636,300)
	財政安定準備預金	32,373,971	0	(32,373,971)
小 計	34,010,271	0	(34,010,271)	0

### 4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次の通りである。

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品			
FAX複写機	1,491,000	1,491,000	0
デスクトップパソコン	143,500	143,500	0

# 財産目録

平成30年3月31日現在

(単位:円)

I. 資産の部			
1. 流動資産			
(1) 現 金	0		
(2) 預 金			
普通預金(三菱東京UFJ銀行・高槻支店)	23,741,688		
普通預金(近畿大阪銀行・高槻支店)	25,151		
定期預金(三菱東京UFJ銀行・高槻支店)	32,093		
支部預金	21,486,387		
(3) 未 収 金			
未収研修会費	3,060,000		
流動資産合計		48,345,319	
2. 固定資産			
(1) 基本財産	定期預金(三菱東京UFJ銀行・高槻支店)	12,000,000	
	基本財産合計		12,000,000
(2) 特定資産			
ア. 減価償却引当預金	定期預金(三菱東京UFJ銀行・高槻支店)	1,636,300	
イ. 財政安定準備預金	定期預金(近畿大阪銀行・高槻支店)	32,373,971	
	特定資産合計		34,010,271
(3) その他の固定資産			
ア. 什器備品FAX複写機(キャノンIR-ADVC5250F) H.25年度取得			
イ. 電話加入権(1件)	74,984		
ウ. 差入保証金 0.H.P事務所敷金	1,008,400		
	その他の固定資産合計		1,083,384
	固定資産合計		47,093,655
	資産合計		95,438,974
II. 負債の部			
1. 流動負債			
(1) 未払金 税金	70,000		
(2) 前受金 会誌広告料(7件)	225,000		
(3) 預り金 日病薬研修会費	-240,320		
	流動負債合計		54,680
	負債合計		54,680
	差引正味財産		95,384,294

## 収支計算書内訳表

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

\*支部会計分を追加反映

勘定科目	配賦基準	実施事業会計				その他会計	法人会計	内部取引消去	合計	備考												
		総1	総2	総3	小計																	
		教育・研修	地域医療啓発	会誌発行																		
一般正味財産増減の部																						
I. 経常増減の部																						
i. 経常収益																						
1 基本財産運用収入		0	0	0	0	1,267	0	1,267														
(1) 基本財産利息収入					0	1,267		1,267	銀行受取利息													
2 会費・入会金収入		0	0	0	0	35,855,940	0	35,855,940														
(1) 入会金収入					0	1,205,000		1,205,000	@3,000×401名等													
(2) 正会員会費収入					0	25,133,500		25,133,500	@7,000×3577名;3500×26名等													
(3) 特別会員会費収入					0	2,044,000		2,044,000	@7,000×292名													
(4) 賛助会員会費収入					0	2,300,000		2,300,000	@10,000×230口													
(5) 日病薬交付金収入					0	5,173,440		5,173,440														
3 事業収入		7,374,500	0	2,534,650	9,909,150	0	0	0	9,909,150													
(1) 研修会収入		5,205,500	0	0	5,205,500	0	0	0	5,205,500													
① 新入局薬剤師研修会参加費		2,190,000			2,190,000				2,190,000													
② 中堅薬剤師研修会参加費		102,000			102,000				102,000													
③ 実務セミナー参加費		582,000			582,000				582,000													
④ 薬剤業務WS参加費		0			0				0													
⑤ 研修講座シリーズ参加費		167,500			167,500				167,500													
⑥ 患者支援推進実行研修会参加費		164,500			164,500				164,500													
⑦ 小規模病院懇話会参加費		123,500			123,500				123,500													
⑧ 認定及び専門薬剤師育成講習会参加費		464,500			464,500				464,500													
⑨ チーム医療推進研修会参加費		119,000			119,000				119,000													
⑩ その他研修会収入		1,292,500			1,292,500				1,292,500	医療安全、社会保険制度、精神、病棟など												
(2) 支部研修会収入		2,169,000	0	0	2,169,000	0	0	0	2,169,000													
(3) 雑誌広告等収入		0	0	2,534,650	2,534,650	0	0	0	2,534,650													
(4) 手数料収入		0	0	0	34,650				34,650													
① 日病薬会費徴収代行手数料					0				0													
② 書籍手数料					0				0													
③ 研究会認定手数料					0				0	2年に一度集金												
4 出版事業収入		0	0	0	0	0	0	0	0													
(1) 出版販売収入					0	0			0													
① 新入局薬剤師研修テキスト					0	0			0													
(2) その他収入					0				0													
5 寄付金収入		0	0	0	0	430,382	0	0	430,382													
(1) 一般寄付金					0	230,382		230,382														
(2) 賛助金収入					0	200,000		200,000	日病薬からの賛助会等													
6 その他の収入		0	0	0	0	0	272	0	272													
(1) 受取利息					0	272		272														
(2) その他の収入					0			0														
経常収益計		7,374,500	0	2,534,650	9,909,150	0	36,287,861	0	46,197,011													
ii. 経常費用																						
1 事業費支出		16,150,523	797,181	14,192,286	31,139,990	0	739,476	0	31,879,466													
(1) 教育・研修費		6,579,014	0	6,579,014	0	0	0	0	6,579,014													
① 新入局薬剤師研修会開催費	直接対応	課税仕入	950,531		950,531				950,531													
② 中堅薬剤師研修会開催費	直接対応	課税仕入	232,496		232,496				232,496													
③ 実務セミナー参加費	直接対応	課税仕入	832,641		832,641				832,641													
④ 薬剤業務WS開催費	直接対応	課税仕入	0		0				0													
⑤ 研修講座シリーズ開催費	直接対応	課税仕入	389,672		389,672				389,672													
⑥ 患者支援推進実行研修会開催費	直接対応	課税仕入	558,865		558,865				558,865													
⑦ 小規模病院懇話会開催費	直接対応	課税仕入	193,119		193,119				193,119													
⑧ 専門薬剤師育成委員会講習会開催費	直接対応	課税仕入	1,120,645		1,120,645				1,120,645													
⑨ チーム医療推進研修会開催費	直接対応	課税仕入	166,138		166,138				166,138													
⑩ その他研修会開催費	直接対応	課税仕入	2,134,907		2,134,907				2,134,907													
(2) 支部研修会費用	直接対応	課税仕入	4,313,529	0	4,313,529	0	0	0	4,313,529													
(3) 広報誌開催費	直接対応	課税仕入	0	0	14,046,299	14,046,299	0	0	14,046,299	OHPニュース・発送関係費、原稿料等												
(4) 府民医療振興事業費		0	506,869		506,869	0	0	0	506,869													
① 府民くすり相談会開催費	直接対応	課税仕入	369,369		369,369				369,369													
② 地域医療策費	直接対応	課税仕入	32,500		32,500				32,500													
③ 薬と健康の週間行事協賛及び医薬用医薬品適正使用に関する啓発活動費	直接対応	課税仕入	105,000		105,000				105,000													
④ 府民ための冊子「お薬Q&A」発刊費	直接対応	課税仕入	0		0				0													
(5) 事業対策費		427,865	0	0	427,865	0	739,476	0	1,167,341													
① 会員名簿発刊費	直接対応	課税仕入			0	739,476		739,476														
② 実習生受入対策費	直接対応	課税仕入	35,000		35,000	0	0	0	35,000													
③ 生涯研修会開催費	直接対応	課税仕入	215,063		215,063				215,063													
④ 近畿フック病院会議費	直接対応	課税仕入	177,802		177,802				177,802	近畿フック会議費等役員出張旅費等												
(6) 出版事業費		0	0	0	0	0	0	0	0													
① 広告費	直接対応	課税仕入			0	0			0													
② 企画費	直接対応	課税仕入			0	0			0	出版企画												
③ 通信連絡費	直接対応	課税仕入			0	0			0													
④ 租税公課	直接対応	非課税仕入			0	0			0													
⑤ 雑費	直接対応	課税仕入			0	0			0													
2 管理費支出		0	0	0	0	0	8,853,474	0	8,853,474													
(1) 給与手当					0	2,485,100		2,485,100	事務職員給与													
(2) 福利厚生費					0	722,340		722,340	通勤費等													
(3) 会議費					0	236,798		236,798	理事会、代議員会、総会等開催費													
(4) 旅費交通費					0				0													
(5) 通信連絡費					0	400,957		400,957	電話料金・郵便料金等													
(6) 消耗備品																						

## 監査報告書

一般社団法人大阪府病院薬剤師会  
会長 但馬 重俊 殿

私たち監事は、平成29年4月1日から平成30年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行について、本監査報告を作成し、以下のとおり報告いたします。

### 1. 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、関係書類を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。

以上の方に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算関係書類（貸借対照表、正味財産増減計算書、財務諸表に対する注記及びこれらの附属明細書）について検討いたしました。

### 2. 監査の結果

#### （1）事業報告等の監査結果

- 一 事業報告書の内容は、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

#### （2）計算関係書類の監査結果

計算関係書類は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

平成30年5月23日

一般社団法人大阪府病院薬剤師会

監事 山本克己 

監事 但馬重俊 